前・長生村長

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2018 年 3 月第 121 号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

つらぬきます・住民が主人公

三月の訪れとともに各地に豪雪をもたらした寒さもやわらぎました。まもなく稲の種まきの準備。豪雪の年は稲がよく実る、の諺どおり豊作になりますように。今号は、皆様にご協力いただいたアンケートの最終結果と、「石井としおの５つの目標」を前号に引き続いてお知らせします。

石井としお臨時総会開催

石井としお後援会臨時総会を開催しました（2 月 4 日）。来賓の上野元国会議員、桑田市民ネット千葉県共同代表、石渡大網白里市議、秋鹿横芝光町議より激励、竹本茂原市議よりメッセージをいただきました。その後、4 月に予定される村議会議員選挙の予定候補者の石井としお氏から決意表明がありました。

村民の大切な血税をチェック

『一村民になって村を見てきました。小高村政は「4 つの自校給食を廃止し給食センターを作る。3 つの保育所を廃止し認定こども園を作る。八積駅周辺の整備では 43 億円の事業を行う」と言っています。議会は村長の予算提案や村づくりなどを審議し決める機関です。大切な村民の血税を正しく使っているのか、いないのか、チェックするのが仕事です。私は、今までも、これからも「つらぬきます・住民が主人公」を大切にして活動します。』

参加者からの質問に答える

Q：村議会選挙に出馬することはいいが、2 年後の村長選挙はどうするのか。今まで推薦してきた議員との関係はどうなるの。

石井：今回、村議選に出ることを決意しましたが、4 年間議員の仕事をするつもりです。前回の村議会選挙で推薦と支持をした方は、私が出馬するので推薦と支持をしていません。しかし、当選したら協力し合っていきたいと思っています。

Q：公約に、平和憲法を活かす、とあります。私は憲法 9 条に自衛隊を明記すべきと考えています。考え方を聞きたい。それ以外はブレナイ石井さん応援します。

石井：9 条に書き込む必要はないと考えます。人類の歴史では戦争で何千万人もの命が失われました。前の大戦では沖縄でも県民 20 万人が犠牲になり、最後は広島、長崎に原子爆弾まで落とされました。平和のためには武力ではなく、全世界の国との平和外交を強めることが大事だと考えます。

Q：議員になっても仲間を作らなければ要望議案などは通らないのではないか。

A（石渡大網白里市議）：確かに多数の議員がいればいいと思います。私は一人ですが、一般質問を何回もおこない担当課にも足を運びます。最後は市長の考え方お聞きします。一回の質問や交渉でなく継続して要望や意見を出し続けるのが大事です。そして議会だより、自分の通信を毎週発行し駅立ちで情報を市民に伝えています。

Q：石井さんが村長のときに 4 年の任期中、一回も一般質問しない議員がいたそうですが。

石井：いました。議員は、各種議案に質疑したり村民の要望を担当課と直接協議したりして活動していました。しかし、自分の公約を実現し、執行部をチェックする機能を最大限発揮するにはやはり一般質問が大事です。

H26. 6-29. 12	一般質問回数	議 会 数	質問率%
関　克也	15	15	100
鈴木征男	15	15	100
山口裕之	15	15	100
井下田政美	14	15	93
石川吉一	7	15	47
門口　昭	7	15	47
阿井市郎	2	8	25
鈴木　博	3	15	20
増子勇男	2	15	13
小倉利一	2	15	13
中村秀美	1	15	7
矢部眞男	1	15	7
立川智浩	1	15	7
東間永次	0	7	0
千葉一雅	0	15	0
片岡啓治	0	15	0

東間永次（H28.3 まで議長）
阿井市郎（H28.6 から議長）

村長給料 3 割カットもどす

2016 年の村長選挙で小高村長は「給料 3 割カット」を公約に掲げました。そして小高陽一後援会の機関紙平成 28 年第 6 号で「4 年間で 1900 万円をカット。小高陽一は続けます。」と一期目の実績と二期目も続けると宣伝しました。それを聞いた人は「次の任期 4 年もカット」すると当然思ったと思います。でも、実際はその公約を一年間であっさりと破り、昨年 10 月から満額の給料に戻しました。「減額は一年のみ」の条例提案（村長選 3 ヶ月後）の際には、チェックすべき議会の皆さんからは誰一人として質疑はなく、全員賛成でした。

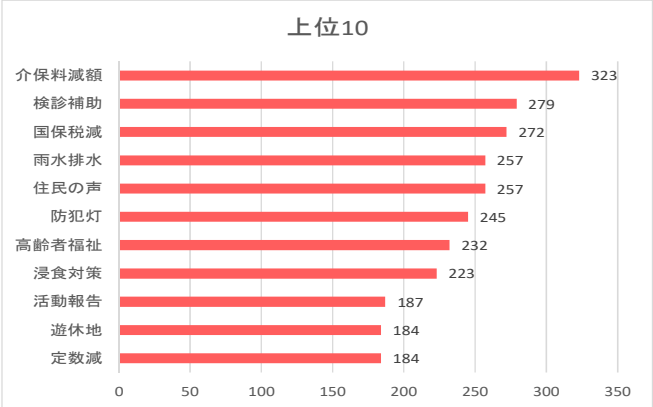
村長の公約違反を正し、チェックする議員を作る必要があります。

3 割減は 1 年だけ	村　長	副村長	教育長
H29, 9 月まで	551600 円	543150	530840
H29, 10 月から	788000 円	639000	577000

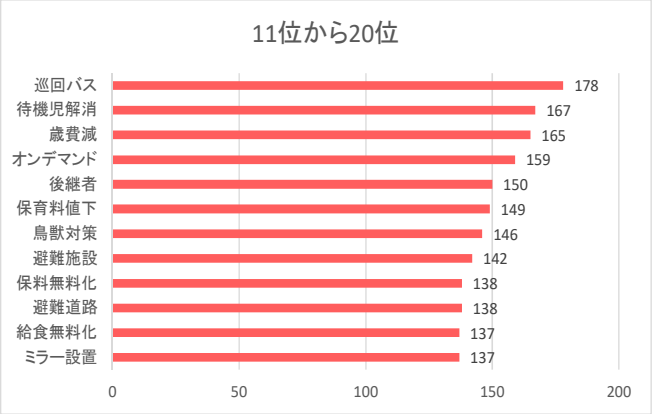
村政アンケート最終報告

石井としお後援会で取り組んだ村政アンケートは年末まで続け、815 人の方々よりご協力をいただきました。本当にありがとうございました。5 つの目標（公約）に反映させていただきました（グラフ集計は 760 人段階のものです）。

◆上位 10 項目の村政に望みたいことは、①介護保険料の減額②各種検診への補助③国保税の引き下げ④雨水排水道路対策⑤村民の声を議会で取り上げること⑥防犯灯の増設⑦高齢者福祉の充実⑧一松海岸の浸食対策⑨議員が活動の報告をニュースでする⑩遊休地対策・議員定数の削減（同数）でした。

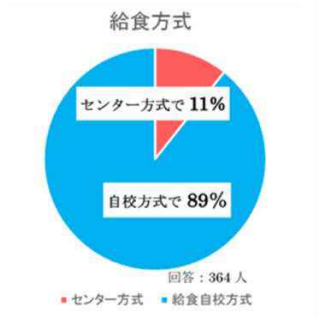


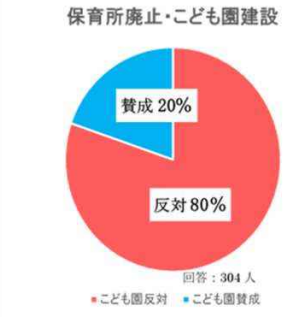
◆⑪～⑳位は、⑪巡回バスの導入⑫保育所待機児童の解消⑬議員歳費の削減⑭オンデマンドタクシーの導入⑮農業後継者対策⑯保育料の値下げ⑰鳥獣対策⑱防災避難施設の建設⑲保育料の無料化・避難道路の整備⑳給食の無料化・カーブミラーの設置などでした。



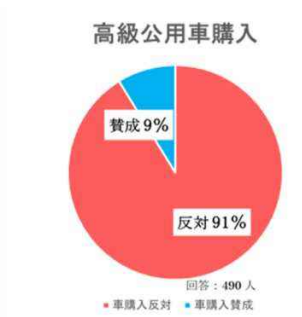
◆⑳位以下で 100 以上の回答のあったものは観光対策、終活支援、新規就農者支援、障害者福祉の充実でした。

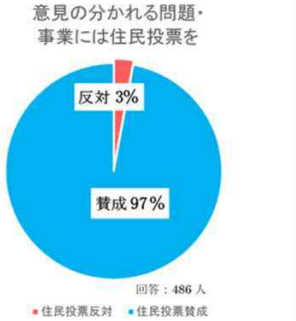
◆また、要望ではなく賛成か反対かを問う設問にもご回答いただきました。全問、意見が割れて半々ということは見られず、大多数あるいは圧倒的に多数の意見が一つに集約されました。村民の意志の表れと感じます。民意を汲んで村政にあたることが信頼につながると思います。





①八積駅周辺整備計画について（120 号掲載）は反対多数（75%）。②学校給食はセンター方式か、自校方式のままにするかは、自校方式が圧倒的に多数（89%）。③３つの保育所を統合し八積駅周辺に認定こども園を作ることについては、反対が大多数（80%）。





④600 万もする高級村長公用車を購入したことについては、反対が圧倒的多数（91%）。⑤村政の意見の分かれる問題を決める、事業を進める場合には住民投票で決めることには、ほぼ賛成一色でした（97%）。

村民が求めていること

アンケートの上位３位には、高齢化の進捗にともなって、日々苦しさを増していく生活への経済的負担の軽減をはかりたいという思いが強く表れています。◆4 位以下からは、村での生活の安心安全への願い。高齢者の日々の豊かな暮らしに結びつく福祉などの充実への願い。村の基盤産業である農業の遊休地や後継者対策への願い。充実した子育て支援への願いが表れました。◆これらの願いに応える施策こそが、村民の幸福な生活に寄与できるものだと考えます。◆石井としおはこれらの願いの実現に向けて、全力を傾けて取り組んでいきます。

◆見逃してはならないのが、議会・議員への要望の多さです。5・9 位に「住民の声を議会に届けて欲しい、活動報告をして欲しい」が入りました。これは、これらが叶えられていないからだと思います。村民の意志と村民の代弁者であるべき議員の意志が離れているのではないでしょうか。だから、定数を減らす（10 位）・歳費を減らす（13 位）と 20 位中 4 つも占めてしまっているのだと考えられます。それは、村の重要な課題の際には「住民投票で決めたい」との意見がほぼ 97%であることからもうかがえます。◆石井としおは、変わらずに皆様の意見を聞き続けます。

編 集 後 記

◇村議会議員選挙の告示まであと一か月あまりです。あなたの１票で村をチェックする議会が作れます。必ず投票に行きましょう。選挙で村が変わります。
◇ボランティアさん募集。ご連絡ください。
◇通信は会費とカンパで発行しています。
◇石井としお後援会事務所は七井土交差点近くの自宅です。　090−3094−0321

石井としお・5つの目標

つらぬきます・住民が主人公

1 子育て支援の充実

〇認定こども園には反対し、3つの保育園を守ります。
〇保育料の無料化を提言します。
〇不妊治療の助成、ひとり親家庭への支援
〇村外の幼稚園に通う保護者に助成を提言

2 学力向上、健康を守る教育

〇学校給食は自校方式を守ります。
〇学校給食の無料化を提言します。
〇「無料学習支援塾」の開設を提言します。
〇最も大切な子供達の平和教育の充実策を提言します。

3 健康長寿・福祉政策の充実

〇デマンドタクシーの実現にむけ提言します。
〇高齢者の終活・相談支援体制の整備を提言します。
〇国保、介護保険料の負担軽減を提言。
〇障がい者に、やさしい村を提言します。

4 農・産業、観光の活性化

〇農業用水・排水路の補修と整備を提言。
〇鳥獣害被害を食い止める対策の強化を提言します。
〇八積技専跡地、県育種研究所跡地の有効活用、鵜沼堰の整備を提言します。
〇地元農産物の特産品づくりを提言します。
〇村内の就労場所の拡大を提言します。

5 輝くながいき村に向けて

(1) 安心・安全の村づくり

〇一松海岸の浸食対策の強化。
〇タイムラインの（事前防災行動計画）整備。
〇省エネ住宅、耐震補強などに助成提言。
〇通学路や主な交差点に防犯カメラの設置、防犯灯やカーブミラーの増設。
〇脱原発、自然再生エネルギーの推進提言
〇平和憲法の精神を尊重し活動します。

(2) 情報公開の推進

〇村議会のライブ中継実現に向け努力します。
〇村と議会の情報を石井としお通信で村民の皆様に報告します。

(3) 一人一貢献、協働の村づくり

〇税金のムダ使いをチェックします。
〇八積駅周辺整備は村民の要望が少ない認定こども園、給食センター、北口整備などは住民投票で決めることを求めます。
〇今後も市町村合併には絶対に反対します。